

岐阜建労

第234号

<発行所>
全建総連岐阜建設労働組合
〒500-8384 岐阜市藪田南3丁目9番5号
TEL.058-274-3131 FAX.058-274-3133
URL https://gifukenro.or.jp/
<発行者> 教育宣伝部

LINE 公式アカウント ID: @171ewwav

ぜひご登録を!



県本部第 60 回定期大会開催告示

規約第7条により、第 60 回定期大会を下記の要綱で開催します。

- | | | | | |
|--------|---------------|--------|---------------|-------|
| 1. 日 時 | 2024年8月23日(金) | 3. 議 題 | ①第59年度経過・決算報告 | ③役員改選 |
| 2. 場 所 | 岐阜グランドホテル | | ②第60年度運動方針・予算 | ④その他 |

ガンバレ石川県 応援しています

能登大震災復興支援

小林執行委員長・宮本住宅対策部長・佐藤書記長が現地激励へ



写真は4/17現在です。まだまだ復興が追いついておりません。組合でも力を合わせて復興に協力します

大工さんの頑張りに感謝します。4月17日(水)に仮設住宅建設現場に行きました。石川県内は、七尾市から現地(輪島市)及び現地内の道路状況は悪く、車が普通に走行できない状況です。いたるところに段差があり、車の振動がひどいです。そのため、タイヤのパンクも多く発生しており、現地で働いている大工さんの車に影響が出ています。また、宿泊施設も水が供給されていないため、食事はお弁当です。お風呂も自衛隊の仮設風呂に頼っている状況です。

そんな苦しい生活環境の中で、仮設住宅の建設に従事していただき頭が下がる思いです。皆さんの頑張りが被災者の方々に十分に伝わっていると思います。入居されたときの笑顔が目に見えます。今後も作業が続きますが、病気・怪我のないように気を付けて作業してください。皆さんの頑張りに感謝申し上げます。

復興はまだです。道路の復旧は急ピッチで進んでいますが、建物の復旧は手付かずのように見えました。被災地の方々の苦しみを思うと一日も早い復興を願います。ガンバレ石川県。今後も応援していきます。

【佐藤孝典書記長より】

令和6年能登半島地震

(4/17現在)

仮設住宅建設・全建岐阜から16名就労

令和6年能登半島地震における応急仮設木造住宅の建設に4月1日より全建岐阜から登録者32名中16名が就労を開始しております。



全建岐阜の受け持った地区は合計3カ所。石川県から要請を受けた輪島市の①町野(まちの)地区。町野グラウンドゴルフ場に198戸建設します。2ヶ所目は②鳳至(ふげし)地区。鳳至小学校に107戸建設します。3カ所目は七浦(しつら)地区。旧七浦小学校グラウンドに44戸建設です。

就労される全建岐阜の仲間の宿泊先は輪島市『こうしゅうえん』(着工初旬は断水中)、金沢市内のホテル、車中泊と過酷な環境下、全建岐阜を代表して復興支援に就労しております。

現場から多数の声をいただきました😊

1月に地震がありましたが、4月にもなると岐阜に住む私は過去のこととなりつつありました。

しかし、今回携わらせていただくこととなり、輪島市に来てみると道中の道路のうねりやデコボコ、道路標識の傾き、ホテル近くになると倒壊や傾いてしまった家屋、押しつぶれた車がまだそのままの状態でした。RC造がつぶれていたり、ビルがつぶれているのを目の当たりにし、感情が揺さぶられました。

・・・ 現場の様子 ...

当初は相部屋ということ懸念しておりましたが、私は同じ全建高山総支部の方だったこともあり、色々とお話できて良かったです。

現場に入れば(ホテルでも)、みんなで挨拶を交し合える一体感がありました。

(現場まではやはり1時間くらいが良い・・・)

現場での仕事は建て方班に参加しました。

先発の方々が段取りをしてくださり、私たちは普段通りの仕事をしていただけでした。

初めて会う職人達ばかりですが、そこは同じ大工!言葉は要らない感じで自ら仕事を探し、指示をされなくてもどんどん作業が進んでいきました。(大まかな指示などはあります。)

殺伐とした雰囲気ではなく、調和のとれた真剣な環境でした。

1週間同じ仲間たちと仕事をしていく中で、全国から来ている仲間たちとも会話をするようになり、その交流も良い時間でした。

仕事が終わると、現場隣に自衛隊による仮設のお風呂に入って帰り、ホテルに用意してあるお弁当を食べて寝ます。

現地の方々は、まだお風呂もなく、すでに4ヵ月。あと数ヶ月このような生活が続くと想像すると、早くこの住宅を完成させる必要があると強く思います。

【美濃加茂総支部・T.Tさん】

輪島に来て気づかされたこと。

39歳の時にフットサルの練習中に心室細動をおこし、除細動器AEDで奇跡的に命が助かりました。

あれから15年の歳月が経ち、輪島の応急仮設住宅建設に携わり、神様に生かされた意味がわかりました。

【岐阜総支部・K.Mさん】

岐阜県でも協議会などを立ち上げ、有事に備えていただきたい。

【匿名希望】

被災者の復興支援が出来たうえにお給料までいただけて、今回参加させていただき全建総連の組織の大きさを感じました。組合に加入していて良かったです!

【匿名希望】

就労開始時と比べ、スーパーなどが開店し、少しは楽になりました。

【匿名希望】

